

第14回十勝知的障がい施設協議会アジャタ大会



十月十八日(水)音更町総合体育館で開催された第十四回十勝協アジャタ大会に利用者様7名、職員2名で参加して来ました。大会に向けて毎日、毎日(雨でも休まず・・・ウソです)練習に練習を重ね万全の体制(?)で臨んできました。予選は好タイムで通過しましたが、本選で思った様にタイムを縮めることが出来ず。結果は・・・ご想像にお任せします。メンバーは大会終了と同時に来年に向けての思いをそれぞれに話していました。

やわらぎでの防犯対策について



三十一日より、利用者玄関、職員玄関ともにフールドへの施錠を開始しました。この件については2つの意味があり、外部からの侵入を防ぐ目的と利用者の突発的な飛び出しを防ぐ目的を持って設置してい

ます。先日の防犯カメラ設置、玄関ガラスへの防犯フィルム設置に続き、3つ目の防犯対策となります。設備に頼ることを良しとしない方にとっては「ただただご不便」としか感じないかもしれませんが、帯広やわらぎ園利用者の身の安全確保のため、必要であると受け止めていただけると助かります。利用者の支援に関して、職員は細心の注意を払っていますが、全ての方に1対1で常時見守ることは物理的に無理が生じてしまいます。そのための最小限度の設備であるご承知下さい。再度になりますが、来訪の際には呼び出しチャイムを押して、職員が案内するまで少しお待ち下さい。

社会情操活動

押し花ハガキづくり

IN 紫竹ガーデン 10月26日

二十六日、晴天の中利用者7名、職員3名で押し花ハガキづくりに挑戦してききました。最初は腹ごしらえと言うことで市内のアルシノエ（東一条南二十三丁目）で昼食タイムを取りました。行つたことのある方はご存知かもしれませんが、全てのメニューがかなりのボリュームで女性には食べ切れないことも・・・昼食を終えた一同は、一路美栄町にあります“紫竹ガーデン”に向かいました。紫竹ガーデンの方は今回の押し花ハガキづくりの話を申し出た時にかなり親身になっていただき、施設側としては非常に話がスムーズに進みました。ハガキは皆さん持ち帰っていますので参加者のご家族はご覧になつていられるものと思います。当日の様子は写真からご想像下さい。



帯広やわらぎ園に新しい車がやってきた



十月二日より、新しいバスを含めた3台での送迎（1日4便）を開始しました。十月の初めから開始していることなので、今更？と思う方も多いのではないかと思います。一ヶ月が経過し、何とか形が整つてきたところでお知らせと思い、書いています。さて話は本題に戻りまして、バス、ご覧になった方はご存知と思いますが、今までの水色から銀色に変わり、乗車人数も四十六→二十九とコンパクトになりました。乗車人数を減らし、分散して送迎を行う理由としては、それぞれの利用者様同士の関係性等を考慮し、且つ送迎時間帯を遅くする対応が必要

な方への配慮も盛り込んでというのが大きなものとなります。ただし、施設側としての力不足から、全ての利用者様、ご家族様のご要望に添えることが出来ずに結果として涙を吞んでいた方が居られることには大変申し訳なく思っています。十月に始まったばかりで、色々準備不足も否めない状況での運行となつていますが、お気づきの点等がございましたら是非一報いただけると助かります。全てのご要望に添えることは出来なくとも限りなく近づける様に施設として善処します。



上 二十九人乗りバス
左 十人乗りハイエース（白）





炎の調理実習

三日、十七日、十八日、十九日の四日間に渡って十勝プラザで調理実習をしてきました。毎年のことで皆さんご存知だと思いますから説明は割愛します。四日間併せて四十一名の方が参加されています。写真は全ての方が写っていますので、すぐに見つかると思います。すぐに見つからない。写真から見取れる様に皆さんとても良い表情で終始楽しんでおられたことが分かります。様々なことで手際よく活躍される方も多く居られ、日頃よりご家庭で手伝いを積極的にされているのかなと想像できます。メニューについては皆さんの要望を反映しているため、かなりの高カローメニューでしたが、そこは目を瞑って下さい

あとがき

もう十月です。去年に引き続き十月に初雪が降り、皆様も自家用車のタイヤ交換を早々に交換したのではないでしょう。さて帯広やわらぎ園はと言いますと・・・十二月に予定している“年忘れパーティ”の場所選定に取り掛かなくてはとソワソワし始めているところです。昨年までエルパソでしたが、さすがに3年続いたので「別の場所を」との考えから様々な場所の情報収集に動んでいます。もう少しで、開催場所をお知らせできると思いますので、今しばらくお待ち下さい。

